

第12回

くらしのサイエンス講演会

大阪府立公衆衛生研究所・大阪市立環境科学研究所 共催

1. 賢く「健康食品」を利用するには ～特定保健用食品とは～

大阪市立環境科学研究所 萩原拓幸

日本人の平均寿命は、以前に比べ格段に伸びました。それに伴い「健康で長生きしたい」と考える人が増え、国民の健康に対する関心が高まってきました。健康に良いとされる食品は一般的に健康食品と称されますが、この他に特定保健用食品、栄養機能食品、保健機能食品、健康補助食品、栄養補助食品という言葉も耳にします。これらの食品はどう違うのでしょうか？

今回は、これら健康食品の違いについて整理し、どう選択すべきかについてご紹介します。

2. 食の安全と安心 どちらが大切ですか？

大阪府立公衆衛生研究所 尾花裕孝

この数年食品に関連したことが報道などで大きく取り扱われました。その中には安全性が脅かされた事例もあれば、単に表示をごまかして儲ける詐欺的な事例もありました。私達消費者が毎日安心して何でも食べて良いのか戸惑うこともあります。昔は衛生という考え方で安全を保証することが重要でした。しかし今では食の安全と共に安心も求められています。安全と安心が同じような意味で使われていますが、果たしてそれでいいのか皆様と一緒に考えてみたいと思います。

日 時:平成23年1月19日(水)14時～16時

会 場:大阪府病院年金会館
コンベンションルーム
(大阪市天王寺区六万体的4-11)
(交通)地下鉄谷町線・四天王寺前夕陽ヶ丘駅
3番出口から徒歩1分

定 員:150名

参加費:無 料



申込方法

お申し込みは、はがき、FAX、e-mailまたは電話で受け付けています。

○はがき、FAX、e-mailでのお申し込みは、「住所・氏名・連絡先電話番号 (FAXの場合はFAX番号も)」をご記入のうえ

〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3番69号
大阪府立公衆衛生研究所「企画調整課」まで
FAX 06-6972-7625
e-mail : seminar10@iph.pref.osaka.jp

○電話でのお申し込みは、TEL 06-6972-1321(内297)

◎希望者が多数の場合は先着順(150名)とさせていただきます